# 研究に関する情報公開

札幌医科大学保健医療学部では、札幌医科大学倫理審査委員会および札幌医科大学長の承認を得て、下記の研究を実施いたします。

## 札幌市に居住する高齢者の健康増進に向けた生活関連要因の探索
## ：既存調査データの二次解析研究

**【研究責任者・分担者】**

本研究は、以下の組織により構成されています。

**・研究責任者**

池田　　望（札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 作業療法学第二講座・教授）

**・研究分担者**

井平　　光（札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科 理学療法学第一講座・准教授）

横山　和樹（札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 作業療法学第二講座・講師）

田代　英之（札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科 理学療法学第一講座・助教）

下木原　俊（札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 作業療法学第二講座・訪問研究員）

宮嶋　　涼（札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 作業療法学第二講座・訪問研究員）

牧野　圭太郎（札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科 理学療法学第一講座・訪問研究員）

山　　功恭（札幌医科大学大学院 保健医療学研究科・大学院生）

島田　清貴（札幌医科大学大学院 保健医療学研究科・大学院生）

小林　将幸（札幌医科大学大学院 保健医療学研究科・大学院生）

木田　拓斗（札幌医科大学大学院 保健医療学研究科・大学院生）

伊藤　一成（札幌医科大学大学院 保健医療学研究科・大学院生）

塩田　英睦（札幌医科大学大学院 保健医療学研究科・大学院生）

小林　龍生（札幌医科大学大学院 保健医療学研究科・大学院生）

**【研究の意義・目的】**

我が国では高齢化が進展し、高齢者の健康増進や介護予防が重要な課題となっています。健康で自立した生活を続けるためには、病気の管理だけでなく、社会参加や生活習慣、地域とのつながりといった日常生活に関わる要因が大きく関係することが知られています。

札幌市では、高齢者支援計画の策定に向けて、令和 7 年度に市民の意識や要介護認定者の意向、介護サービス提供事業者に関する調査が実施されました。本研究は、これらの調査で得

られたデータを分析し、札幌市に居住する高齢者の健康増進に役立つ生活関連要因を明らかにすることを目的としています。本研究の結果は、札幌市の認知症施策や介護予防施策の改善に活用され、高齢者が健康で安心して暮らせる地域づくりに役立つと考えています。

**【研究実施施設】**

札幌医科大学保健医療学部

**【研究対象】**

札幌市が令和 7 年度に実施した次の 3 つの調査に回答された方を対象とします。

① 高齢社会に関する意識調査

40 歳以上の札幌市民 6,500 人・無作為抽出・郵送調査

② 要介護（支援）認定者意向調査

在宅の要介護（支援）認定者 5,000 人・無作為抽出・郵送調査

③ 介護保険サービス提供事業者調査

札幌市内の介護保険事業所及びその設置法人・インターネット調査

**【研究内容】**

本研究では、上記 3 つの調査で得られたデータを札幌市より提供いただき、集計したデータをもとに、高齢者や要介護認定者の生活の状況、介護サービス提供事業者の状況などを分析します。社会参加や生活習慣、地域とのつながりといった生活に関わる要因と、健康状態や要介護状態との関連を分析し、施策の指標と照らし合わせて検討します。

これらの調査は札幌市が行政の目的で実施したものであり、本学が皆さまに追加で調査を行うことはありません。また、本学に提供されるデータは、氏名や住所など特定の個人を識別できる情報が取り除かれた状態であり、皆さまへの追加の負担や費用は生じません。

**【個人情報の管理】**

本学に提供されるデータは、特定の個人を識別することができないよう加工された匿名加工情報であり、氏名・住所などの個人情報は含まれません。本学において個人を特定する行為は一切行いません。データの保存や処理を行うコンピューターは、研究責任者と分担者のみが取り扱い、部外者には一切公開しません。データは、札幌市及び札幌医科大学のみがアクセスでき、セキュリティが確保されたデータ共有の仕組みを用いて管理し、ログインには 2 段階認証を用いて第三者によるアクセスを防止します。電子データはパスワードを付した記憶媒体に保存し、ファイルにもパスワードを設定するなど、厳格な対策をとります。

**【研究結果の公表】**

本研究で得られた研究結果については、関連学会での発表や学術雑誌へ投稿することを予定しています。また、札幌市の協力を得て、行政および一般市民向けに報告書を作成する予定です。研究結果の報告および論文化に際しては、研究に携わった研究者の氏名のみが公表され、皆さまを特定できるような個人情報が公開されることはありません。なお、本研究で得られた情報は、現時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性があります。

**【本研究に関する費用負担について】**

本研究は、札幌市が既に実施した調査のデータを用いるものであり、皆さまに新たな費用をご負担いただくことはありません。

**【本研究にかかる研究資金および利益相反について】**

本研究は、札幌医科大学の教育研究費等で実施されます。その他、研究地域や研究内容に応じて、研究費を適宜申請する予定です。企業や組織等からの資金提供はなく、利益相反はありません。

**【本研究で用いるデータの取扱いについて】**

本研究で用いるデータは、札幌市において、氏名・住所などの特定の個人を識別できる情報を取り除く加工が行われた匿名加工情報です。このため、どのデータがどなたのものであるかを特定することができず、特定の方のデータだけを取り出して研究の対象から除くことが技術的にできません。

したがって、誠に恐れ入りますが、本研究につきましては、個別にデータ提供の停止やお取りやめのお申し出をお受けすることができません。この点について、あらかじめご理解とご了承を賜りますようお願い申し上げます。なお、本研究の内容についてご不明な点やご質問がございましたら、下記の問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

**【問い合わせ先】**

**研究実施責任者連絡先**

氏名：池田　望

所属：札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 作業療法学第二講座　教授

住所：〒060-8556 札幌市中央区南 1 条西 17 丁目

電話：011-611-2111（内線 28860）

Mail：ikedan@sapmed.ac.jp（夜間・休日は Mail のみで受け付けます）

**研究実施分担者連絡先**

氏名：横山　和樹

所属：札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 作業療法学第二講座　講師

住所：〒060-8556 札幌市中央区南 1 条西 17 丁目

電話：011-611-2111（内線 28870）

Mail：k.yokoyama@sapmed.ac.jp（夜間・休日は Mail のみで受け付けます）